

2022年3月31日

各 位

株式会社三井住友銀行

## 金沢エナジー株式会社への「グリーンローン」の成約について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、金沢エナジー株式会社（代表取締役社長：高井 郁大）に対し、グリーンローンを実行しました。

グリーンローンは、企業等が環境問題の解決に貢献する事業（以下、「グリーンプロジェクト」）に要する資金を調達する際に用いられる融資であり、具体的には、①調達資金の使途がグリーンプロジェクトに限定され、②調達資金が確実に追跡管理され、③それらについて融資後のレポーティングを通じ透明性が確保されたものを指します。

金沢エナジー株式会社は、金沢市のガス事業・水力発電事業（以下、「本事業」）を引継ぐために、北陸電力株式会社、東邦ガス株式会社、株式会社北國銀行、株式会社北國新聞社、松村物産株式会社および小松ガス株式会社の6社が出資し、2021年5月13日に設立されました。本事業の金沢市からの譲渡については2021年9月17日の金沢市議会で承認され、同年12月には金沢市から出資も受けています。

本グリーンローンで調達される資金は、金沢市が運営していた5か所の水力発電設備を金沢エナジー株式会社に譲渡する際の代金に充当されます。金沢市の水力発電事業は、従前より金沢市内の約2割に該当する一般家庭4万戸相当の電力を供給していますが、金沢エナジー株式会社への水力発電事業の引継ぎにより、北陸電力グループの長年の経験を活用したより効率的な事業運営が期待されます。

本グリーンローンは、国際金融業界団体のLMA（Loan Market Association）、LSTA（Loan Syndications and Trading Association）及びAPLMA（Asia Pacific Loan Market Association）にて策定された「グリーンローン 原則（2021年版）」及び環境省にて策定された「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン（2020年版）」との適合性について、第三者機関である株式会社格付投資情報センター（R&I）から「セカンド・パーティー・オピニオン」を取得しています。

SMBCグループでは2021年7月27日に「SMBC Group GREEN Innovator」のコンセプトを公表し、社会のサステナビリティをお客さまとともに実現するためのサービス・商品の提供に一層注力してまいります。また、株式会社三井住友銀行では、お客さまのサステナビリティ経営に向けたソリューションの提供や対話を行い、持続可能な社会および市場の形成にも一層貢献を行ってまいります。

（参考）

金沢エナジー株式会社ホームページ：

<https://www.kanazawa-ge.co.jp/>をご参照下さい。

株式会社格付投資情報センター（R&I）による「セカンド・パーティー・オピニオン」の詳細：

<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/sustainabilityfinance/index.html>をご参照下さい。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

ホールセール統括部 サステナブルビジネス推進室

TEL：03-4333-6966

このお知らせは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。